

2021年5月13日

各位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

剰余金の配当に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容(普通株式)

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月6日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	12円00銭	12円00銭	10円00銭
配当金の総額	2,583百万円	—	2,307百万円
効力発生日	2021年6月30日	—	2020年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

2021年3月期の期末配当につきまして、通期の業績および今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、1株当たり12円の配当といたします。また効力発生日は、昨年と同様に6月30日といたします。

なお、2022年3月期の配当予想につきましては、未定といたします。

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
下村、風間、伊佐
Shinsei_PR@shinseibank.com